

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1595400126		
法人名	社会福祉法人 大形福祉会		
事業所名	グループホームえんなか		
所在地	新潟県東蒲原郡阿賀町京ノ瀬966番地1		
自己評価作成日	令和5年2月7日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=1595400126-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和5年3月30日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

各ユニットに看護師を配置しているため、従来のグループホームでは難しかった、医療重度者や医療依存度の高い方の受け入れや支援が出来るようになっている。また、介護度が高くなり、寝たきりになっても、施設に特浴を設置しているため、入浴での清潔保持も可能となっている。エアーマットや反発マットレス、車いすやリクライニング車いす、歩行器など、無償で貸し出しを行っているため、購入費などの負担もない。その都度入居者に合わせた対応、支援が出来るため、軽度の方から重度の方、幅広い方の入居が可能となっている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○利用者・家族の安心に繋がる取り組み

グループホーム「えんなか」は2ユニットで開所1年目である。前事業所閉鎖から規模も大きく、各ユニットに看護職員を配置し常に利用者の健康管理や状態の変化に応じた医療面の支援を行えるようになっている。医療重度者も入所可能となり、その状態に対応できる福祉用具等を活用し安心して暮らせる支援が継続されている。「えんなか」は阿賀町の方言で「家の中」という意味、また、「えんなか」のえんは「ご縁」という意味も込められている。安心して過ごせる家を感じてもらえる落ち着いた雰囲気の中、地域の人との交流を深めていけるよう取り組み始めているところである。

○一人ひとりの暮らしを支えるチーム支援

一人ひとりの日々の様子や状態等が記載されている「健康ファイル」を活用し、受診をすることで、家族等に負担をかけずに医療受診ができることともに、かかりつけ医、利用者、家族、職員が情報共有でき共通の認識を持つことができる。看護師の配置により、重症化した場合でも利用者を中心にかかりつけ医とその状態の段階ごとに話し合いが行われ、家族の協力を得ながら住み慣れた施設で、顔馴染みの利用者とギリギリまで、尊重された暮らしを続けることが可能となっている。

○家庭的な雰囲気を大切にしたい支援

居室入口には個人氏名等は標記せず、居室の入口から使い慣れた馴染みのものなどをみたり、部屋の位置を認識できるよう声掛けと誘導で温かく見守っている。3ヶ所あるトイレも、自分から動き出せるような分かりやすい場所にある場合は目印は付けず、利用者の「わかる力」を見極めるようにしている。混乱が生じた時はその都度、職員で話し合い、本人の不安・混乱材料を取り除きながら、家庭的な雰囲気を大切にしたい支援に繋げている。